

米軍横田基地所属ＣＶ２２オスプレイの墜落事故に抗議し、原因究明されるまでの間オスプレイ同機種の一時的飛行停止を求める意見書

令和５年１１月２９日に屋久島の沖合において米軍横田基地所属ＣＶ２２オスプレイ１機が墜落した。この事故でお亡くなりになった方のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、御遺族並びに関係者の皆様に対し哀悼の意を表す。

今回の事故は、一歩間違えれば県民及び市民に大きな被害となる可能性もあった。

また、事故発生後も浦添市の上空をＣＶ２２オスプレイが飛行し続けていることは看過できない。

市民に不安や、事故の危険性がある状況から、生命と財産を守る立場で、浦添市議会において令和５年１１月２９日のＣＶ２２オスプレイの墜落事故に抗議し、安全性が確保されるまで同機種の一時的飛行停止を要請する。

記

- １ 事故原因を究明し再発防止策を講じ、安全性が確保されるまで同機種の一時的飛行停止を求める。
- ２ 事故原因を究明し再発防止策を公表すること。
- ３ 事故発生時には迅速かつ正確に情報提供を行うこと。
- ４ 普天間飛行場の一日も早い返還を実現すること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和５年１２月１日

沖縄県浦添市議会

宛先

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策大臣